

原価企画とVE

～創造力と熱意が未来を築く～

企業業績の回復にともない、日本経済の好循環に向けた動きが感じられるようになってきておりますが、相変わらず事業環境の変化は大きく、国内外を問わず稼ぐ力の向上が求められています。

このような状況下でさらなる成長を遂げ、勝ち残っていくためには、VEと原価企画を駆使し、そして熱意をもって新たな価値を創造していくことが必要不可欠です。

本大会では、「原価企画とVE～創造力と熱意が未来を築く～」をコンセプトに、時代にあったVEと原価企画を効果的に活用するためのヒントやノウハウが満載のプログラムをご用意しました。皆さまのご参加を心からお待ちしております。

西日本支部(関西地区) 運営委員会参画企業・団体

西日本旅客鉄道(株)	ダイハツ工業(株)
イオンディライトアカデミー(株)	ニチュ三菱フォークリフト(株)
(有)大西マネジメント・ソリューション	日新電機(株)
オムロン(株)	(株)ノーリツ
川崎重工業(株)	パナソニック(株)
グローリー(株)	(株)フジタ
(株)島津製作所	三菱重工業(株)
積水化学工業(株)	三菱電機(株)
	村本建設(株)

順不同

INFORMATION

[日時] 2016年2月19日(金) 10:00～17:00

[場所] 大阪国際交流センター(大阪市天王寺区)

[主催] 公益社団法人 日本バリュー・エンジニアリング協会
西日本支部(関西地区)

[後援] 公益社団法人大阪府工業協会／公益社団法人京都工業会／
公益社団法人兵庫工業会

参加者
プレゼント!

VE 資料 No.103
商品企画 VE

～潜在的顧客ニーズの
顕在化技法～

AM

10:00～10:10
(10分)

●開会あいさつ

公益社団法人日本バリュー・エンジニアリング協会
西日本支部 支部長 瀧浪 秀元

10:10～11:10
(60分)

●基調講演

「イノベーション創造型VE ～日本企業が実践すべきイノベーション活動とその戦略～」

日本企業の「強み」は、「新技術の開発・応用力」と「管理技術に基づく問題解決力」の絶妙な統合力であるが、今後は、さらに未来思考に基づく革新的イノベーションの展開が欠かせない。具体的には、イノベーション創造型VEの実践によって、フロンティア戦略を推進することである。

早稲田大学 創造理工学研究科経営デザイン専攻
客員教授 博士(工学) CVS 澤口 学氏

11:10～11:40
(30分)

●VE先進企業に学ぶ(2015年度「マイルズ賞」受賞報告から)

「マツダの原価企画とVE」

VE導入は1979年。それ以降、途切れることなく36年間にわたって活動を継続している。その特徴はテアダウンによるベンチマーキングを主軸とするVE推進体制にあり、業界および企業規模、企業風土に合致した高効率活動を展開している。

マツダ(株) 原価企画本部 コスト革新推進部
VEセンター 参事 VEL 鈴木 隆氏

11:40～12:10
(30分)

●技術講演

「商品企画VE(コンセプト・マーケティングVE)の考え方と進め方 ～驚きと感動を与える商品の創出を目指して～」

ユーザーに驚きと感動を与える商品を企画するためには、潜在的顧客ニーズの探索と独創性の付加が必要といえる。VEアプローチでその実現を目指すコンセプト・マーケティングVEの全面的改定を実施した。そこで、その考え方と実践的進め方について紹介する。

公益社団法人日本バリュー・エンジニアリング協会 西日本支部
コンセプト・マーケティングVEレベルアップ研究会 主査 CVS 谷 彰三氏

●基調講演 10:10～11:10

01

講演者紹介



早稲田大学
創造理工学研究科経営デザイン専攻
客員教授 博士(工学) CVS 澤口 学氏

【略歴】慶応義塾大学工学部数理工学科卒業、早稲田大学理工学研究科後期博士課程修了。機械系の商社勤務を経て、1985年に産業能率大学バリューマネジメントセンター入職、同学経営学部教授。早稲田大学大学院創造理工学研究科経営デザイン専攻教授を経て現職。NPO法人日本TRIZ協会副理事長。公益社団法人日本バリュー・エンジニアリング協会参与。長年、製造企業のR&D・設計部門を対象に実践的な次世代事業戦略、価値創造設計の方法論を開発してきた。専門は、VE、TRIZなど。著書に「日本式モノづくり工学入門～イノベーション創造型VE/TRIZ」(同友館/2015年3月)、「逆転発想による創造的リスクマネジメント」(同友館/2017年7月)などがある。

■懇親会

各社のVE担当者や本大会の講師・発表者の方々が一堂に会します。VE関係者とのヒューマンネットワーク構築の場として参加をお勧めします。

■参加費:3,000円
※但し、当日申込の場合は5,000円
■時間:17:15～19:00

昼食・休憩(50分)

※お弁当をご用意しております

●特別講演 15:55～16:55

02

講演者紹介



三菱航空機(株) 取締役 副社長 執行役員 チーフエンジニア 岸 信夫氏

1982年 4月1日 三菱重工業株式会社入社 名古屋航空機製作所第2技術部配属
2002年 9月 同 社 名古屋航空宇宙システム製作所 航空機技術部 基礎設計課長
2009年 4月 同 社 航空機技術部 次長
2010年11月 三菱航空機株式会社
2012年 1月 同 社 MRJ チーフエンジニア
2013年 1月 同 社 執行役員チーフエンジニア
2013年 7月 同 社 執行役員技術本部長兼チーフエンジニア
2015年 1月 同 社 副社長執行役員技術本部長 兼 チーフエンジニア
2015年 4月1日 三菱航空機株式会社 取締役副社長執行役員
兼 三菱重工業株式会社 交通・輸送ドメインMRJ事業部長(現職)

13:00 ~ 14:00
(60分)

●原価企画・VE活動報告

「デンソーのVE活動 ～原価企画を支えるVE実践～」

デンソーのVE活動について過去との違いを含め報告する。具体的には、VEを推進するためのツールや人材育成について述べ、原価企画活動を主体的に行う技術リーダーの育成だけでなく、活動を推進する事務局育成でVEを実践し活性化していることを報告する。

(株)デンソー コーポレートセンター
原価企画室 企画1課長 CVS 北谷 佳彦氏

休憩(15分)

14:15 ~ 15:45
(90分)

●原価企画フォーラム

「原価企画活動を進めるための仕組み、仕掛け
～生き活きたとした原価企画活動のために～」

原価企画活動を商品開発サイクルに組み込み、効果的に実践すると大きな成果があるとされている。しかし、原価企画活動を導入したものの思うような成果が得られないケースも見受けられる。本フォーラムでは、生き活きたとした原価企画活動を実践し、成果を上げている企業での事例を紹介しながら議論し、ヒントを探る。

パネリスト

- ・マツダ(株) 原価企画本部 原価企画部 部長 山本 秀樹氏
- ・(株)デンソー コーポレートセンター 原価企画室 企画1課 担当係長 VEL 竹庵 憲治氏
- ・川崎重工業(株) モーターサイクル&エンジンカンパニー 技術本部 コスト開発部 基幹職 VES 沼田 賢三氏

コーディネータ

- ・(株)ノーリツ 研究開発本部 開発技術企画部 第1グループ リーダー VES 川内 一哉氏

休憩(10分)

15:55 ~ 16:55
(60分)

02

●特別講演

「国産民間旅客機MRJの開発と今後」

三菱航空機は、日本初のジェット旅客機となる次世代リージョナルジェット機MRJの量産に向けて、開発を推進している。MRJは従来機と比較して20%以上も優れた燃費性能や大幅な騒音・排ガス削減によって、エアラインの競争力と収益力向上に大きく貢献し、さらには環境保全にも寄与する。現在、MRJは初飛行を無事終え、飛行試験作業や機体完成度の向上を順次進めている。今後、MRJが国際的な民間航空機市場において勝ち残る為の最先端技術、航空機産業の展望についてお話します。

三菱航空機(株) 取締役 副社長 執行役員 チーフエンジニア 岸 信夫氏

16:55 ~ 17:00
(5分)

閉会あいさつ

公益社団法人日本バリュー・エンジニアリング協会
西日本支部 副支部長 CVS 谷 彰三氏

「VEセッション」別ルームにて
開催します。募集定員:60名

VEセッション① 13:00 ~ 14:00 (60分)

●VE事例紹介(13:00 ~ 13:30)

「行政サービスの価値向上に向けたVE導入・
推進事例 ～合言葉は誰のため 何のため～」

本市では、建設関係部署で推進してきたVEを「全ての施策をゼロベースで再検討・再構築していく」ための考え方・技術として、2013年度に全庁導入した。人材育成・組織風土変革などを軸に、行政サービスの価値向上をめざす本市の取組を紹介する。

福山市企画総務局 企画政策部企画政策課 影山 克行氏

●VE技法紹介(13:30 ~ 14:00)

「効果的なアイデアをたくさん生み出すための
機能系統図の作り方」

教科書通りに、VE実施手順に従ってVE活動を実施しても、大きな成果に中々結びつかないことがある。本発表では、VE実施手順の各ステップの本当の意味を理解して、効果的なアイデアを多く生み出すための機能系統図の作り方について、事例を交えて紹介する。

(株)IHI 航空宇宙事業本部民間エンジン事業部
技術部主幹 CVS 薄衣 光明氏

休憩(15分)

VEセッション② 14:15 ~ 15:45 (90分)

●VEフォーラム

「VEの導入・実践のためのフォーラム
～VE推進責任者に聞く、VE成功のノウハウ～」

「VEを導入したいが、どのようにすればよいのか?」、「トップの理解が得られない」「VE活動が活性化しない」「関係部門の協力が得られない」などVEの導入やVE実践上の悩みを一緒に解決しませんか。VEの「導入」「定着」「活性化」「マネジメント」「教育」など、VEについてお悩みの方は、この機会にぜひご参加ください。

パネリスト

- ・イオンデイライトアカデミー(株) 代表取締役社長 CVS西垣 見志氏
- ・三菱日立パワーシステムズ(株) サービス戦略本部 高砂サービス部 主席技師 CVS 赤城 弘一氏
- ・三菱電機(株) 資材部 原価企画グループ グループマネージャー CVS 村井 康治氏
- ・(株)北川鉄工所 調達本部 調達企画課 課長 VES 小畠 誠氏

コーディネータ

西日本旅客鉄道(株)鉄道本部 技術開発部 主席 CVS 松枝 信一氏

■【原価企画】・【VE】に関する質問募集!

原価企画、及びVEフォーラムでは、皆様のお悩みや疑問点などにお答えします。つきましては、導入方法や実践方法、人材育成などについてご質問がございましたら、大会申込時にお知らせください。

※時間の関係で全ての質問にお答えできない場合がございます。予めご了承ください。

参加費 15,000円 (消費税、資料代、昼食代を含みます。)

但し、・日本VE協会の会員
・会員の紹介
・後援団体の会員
→ の場合 14,000円

※さらに有資格者 (VEL・VES・CVS) の方は、上記金額より1,000円
割引いたします。

定員 300名 (VEセッションは60名)

※締切日前でも、定員に達した場合はその時点で受付を締切らせて
頂きます。できるだけお早めにお申込みください。

締切日 2016年2月12日(金)

お申込み先

公益社団法人 日本バリュー・エンジニアリング協会

本部事務局 〒154-0012 東京都世田谷区駒沢1-4-15 真井ビル6階
TEL.03-5430-4488 FAX.03-5430-4431
URL:www.sjve.org E-mail:info@sjve.org

お申込みにあたって

- お申込みは、下記の参加申込書に必要事項をご記入の上、FAXでお送りください。折り返し参加票と請求書をお送りします。
- 参加費のお支払いは、請求書到着後銀行振込をご利用ください。
(できるだけ当日までにお振込みください。)
- 原則として参加費の払い戻しはいたしません。ご都合の悪い場合は、代理の方が
ご出席ください。

ホームページからも
お申込みいただけます。 ▶ www.sjve.org

会場のご案内

大阪国際交流センター

〒543-0001 大阪市天王寺区上本町8-2-6
TEL.06-6772-6729

近 鉄:「上本町」駅 徒歩5分

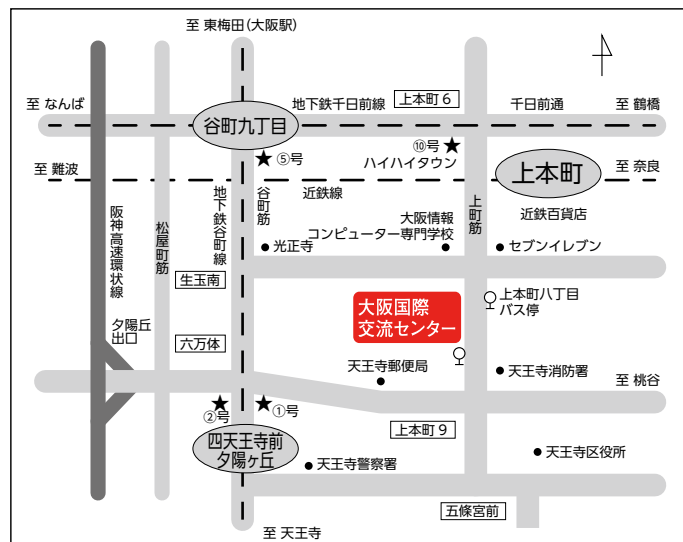
地下鉄:「谷町九丁目」駅(谷町線・千日前線)

⑤号または近鉄⑩号出口徒歩10分

「四天王寺前夕陽ヶ丘」駅(谷町線)

①号または②号出口 徒歩10分

市バス:「上本町八丁目」バス停 徒歩1分



〈キトリ線〉➤

FAX 03-5430-4431

第47回VE関西大会参加申込書

区 分	☐ 日本VE協会の会員・会員の紹介(紹介企業)				
貴 社 名	☐ 大阪府工業協会の会員 ☐ 京都工業会の会員 ☐ 兵庫工業会の会員 ☐ 一般				
申 込 担 当 者			所 属 ・ 役 職		
VE 資 格 区 分	☐ CVS ☐ VES ☐ VEL		T E L		
所 在 地	〒				
Eメールアドレス					
参 加 者 氏 名	所 属 ・ 役 職	VE資格区分	VEセッション		懇親会
		☐ CVS ☐ VES ☐ VEL	①	②	
		☐ CVS ☐ VES ☐ VEL			
		☐ CVS ☐ VES ☐ VEL			
		☐ CVS ☐ VES ☐ VEL			
		☐ CVS ☐ VES ☐ VEL			
【原価企画・VE活動に関する質問】 (参加の場合は、○をつけてください)					

※ご記入の個人情報は、参加票等のお届けや必要な場合の事前連絡、当日の参加受付、弊社主催の大会等のご案内などに利用させていただきます。

※大会等のご案内(郵送またはEメール)は不要という方は、右の□に×を付けてください → □